

会 報

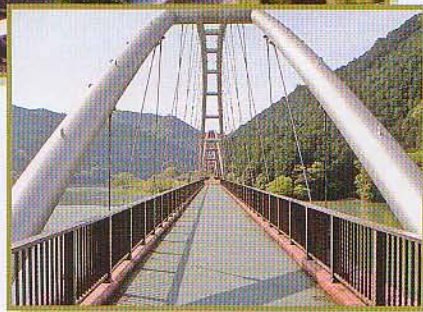
平成22年5月17日

てんりゅう



「ゆめのかけはし」(平成12年3月竣工)

船明ダム湖に残っていた、まぼろしの佐久間線の
橋脚を利用して作られた、天竜川の兩岸を結ぶ橋



会報てんりゅう 第97号

(社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562
編集・発行 広報委員会 題字 秋山鋭介 FAX(053)925-6468
電子メールアドレス tenryu@aqua.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>

就任の御挨拶

浜松市天竜区 区 長 水谷浩三



この4月に浜松市の人事異動により、天竜区の区長を拝命いたしました水谷浩三です。どうぞよろしくお願いたします。

天竜区は、天竜川や緑豊かな山並みなど、豊かな自然に恵まれ、生活に不可欠な水や電力の提供をはじめ、安らぎの場所の提供など、本市にとって重要な役割を果たしております。

一方で、人口減少や高齢化により、地域の活力が低下し、生活交通、医療及び教育の維持、さらにはコミュニティの維持が危惧される集落があるなど、深刻な状況が発生しております。

今後も、区民の皆様の生活環境を維持し、安心安全に生活していくために国県市道をはじめとした生活基盤整備を進めていくことは大変重要なことと考えています。このため、区

内の急峻な地形をはじめ、地域を熟知し第一線で活躍されている会員の皆様の果たす役割は非常に大きく、引き続き、行政との連携を図りながら共に地域課題の解決に向け、ご協力をお願いしたいと考えております。

「共生共助で築く豊かな地域社会の形成」を目指し、区民の皆さんが安心して市民生活を送ることができるよう、職員共々全力で取り組んでまいりますので、皆様のより一層のご協力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

静岡県浜松土木事務所

所 長 土井克則



この4月1日に浜松土木事務所長に就任いたしました土井です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



近年、社会情勢はまさに激動のなかにあり、建設行政を取り巻く環境も大きな変革が求められていると言えます。また、県内では、昨年8月11日に駿河湾を震源とする地震に見舞われ、全国的には、局地的豪雨などで生命、財産を奪う自然災害が各地で発生しています。

当事務所天竜支局の管轄となる浜松市天竜区は、豊かな自然が大きな魅力のひとつである一方で、地質は脆弱で複雑な地形をなし、災害が生じやすい特徴も有しています。

当事務所では、魅力ある地域づくりを進めるキーワードとして、「環境」「安全・安心」「産業」「交流・人づくり」の4つを掲げています。安心・安全に支えられた地域の魅力や活力を守り、高めるために、地域を支える産業や活動に必要な社会基盤の整備を引き続き進めます。そのために、県民の皆様の「層の御理解をいただきながら、公共工事の適正な実施と高い品質の確保、更なる技術力の向上に取り組んで参ります。

また、事業の効果や効率を高めるため、地域の知恵を活かし、地域とともに事業を進めるよう協働や連携

を推進します。私たちが基本理念とする『いつしよに、未来の地域づくり。』を、ともに実践していただければ幸いです。

会員の皆様方のご健勝をお祈りし、今後とも、地域発展のために御尽力いただきますようお願い申し上げます。挨拶いたします。

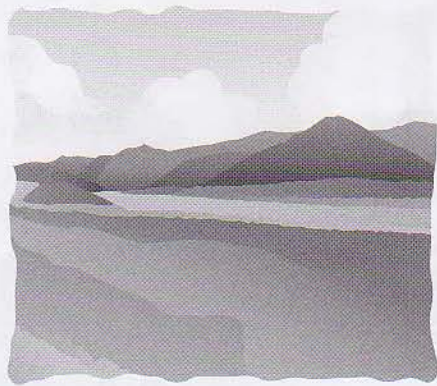
静岡県西部農林事務所

所 長 谷 正広



この4月の人事異動で西部農林事務所長に就任いたしました谷です。どうぞよろしく申し上げます。

浜松市天竜区は、森林が地域の9割を占め、「天竜美林」と称されるわが国有数の森林資源を有しています。また、古くから信濃と三河を結ぶ「塩の道」の要所として歴史や文化的な遺産も多く、さらに豊かな自然や美しい景観など他の地域にはない資源（場の力）に恵まれた地域です。このような場の力を積極的に活かして、地域の活性化を支援する農林業行政を展開したいと考えています。



まず第二に、地域の人々が安心して生活できる災害に強い農山村づくりが重要になりますので、地すべり対策、治山事業、保安林の管理などに積極的に取り組んでまいります。

次に、森林資源の有効活用やお茶など特色ある地域農産物の生産体制強化を図るため、林道や作業路の開設、機械化に対応したほ場や農道整備など生産基盤の整備を計画的に進めてまいります。

さらに、自然環境や伝統文化などの地域資源を活かした快適な農山村空間の整備を進め、「住んで良し、訪れて良し」の都市と農村が活発に交流する地域づくりのお手伝いができたらと考えています。

会員の皆様におかれましても、地域発展のため引き続き「尽力くださいますようお願い申し上げます。新任の挨拶とさせていただきます。

史上初！淡水エリアの海の駅

「はままつ・ふなぎら海の駅」が人気

今年の1月に天竜相津マリナーが「はままつ・ふなぎら海の駅」として認定されました。淡水エリアにある海の駅としては史上初で、認定式にはさかなクンも登場。テレビ、新聞で紹介されたこともあって人気が高まっています。

場所は船明ダム湖畔にある道の駅「花桃の里」に隣接。カヌー教室や、バーベキューが楽しめるのももちろん、ミニ水族館、漁具の展示、環境情報コーナーを併設するなど、地域の自然を学ぶことができます。

ミニ水族館は、天竜川漁協が全面協力。アユカケと呼ばれる珍しい魚から、アマゴ、コイ、フナ、ウナギなど、地域に生息する魚族が常時20種類以上展示され、さらに水槽が増設される予定です。

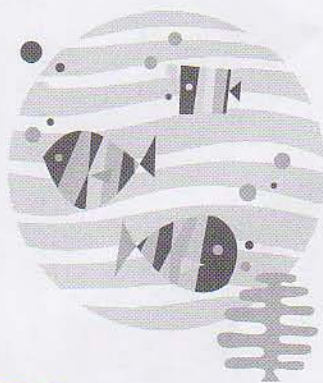
また、屋形船や30歳以上の男女を対象にした婚活船も就航するなど、様々な楽しいイベントも行われています。

◆問い合わせ先

天竜相津マリナー

☎(053)

923-0544





『2010年 南アフリカワールドカップ展望』

T・M

初のアフリカ大陸での開催に新たな歴史が刻まれるのか、まずは過去のデータを検索して見る。2006年ドイツ大会まで76年間で18回を重ねてきたワールドカップだが、優勝を味わえたのは7カ国に過ぎない。内訳は欧州が4カ国で、南米が3カ国（フランス（1）、イングランド（1）、ドイツ（3）、イタリア（4）、ウルグアイ（2）、ブラジル（5）、アルゼンチン（2））である。

欧州勢は自大陸での優勝がなく、イングランドとフランスは自国開催で初優勝を飾ったのみである。要するに欧州以外で開催されたすべての大会は、南米が優勝している。メキシコで開催された2度の大会は、それぞれブラジル（1970年）とアルゼンチン（86年）が制し、アメリカ（94年）と日韓（2002年）でもブラジルがカップを掲げた。

現在、欧州がサッカー界を主導していることに議論の余地はない。そこには世界中の優秀な選手が集まり、最高級の環境が用意され、必然的にケタ違いの金銭が注ぎ込まれる。イ

ングランド、スペイン、イタリアなどの選手は自国を離れる必要がないのです。一方、若くして郷里を離れ別世界へ飛び込んで行くブラジルやアルゼンチンの選手達には雑草のようなたくましさを感じるのは私だけだろうか。

このような観点からすれば、初めてアフリカで開催されるW杯の本命はブラジルになる。しかしながら、初優勝をめざす欧州の雄、スペインの意地に期待したい。

「W杯で世界をあつと驚かそう。ベスト4以内を目指そう」と言った岡田監督に、独

り歩きする大それた「ノルマ」

との声も聞かれるが、ブルー

ジャパンの戦士

たちは、すでにベスト16を達成しているのです。当然の目標ではないだろうか。



かんとくさん



春野地域自治センター
地域生活課
川副 哲士

写真を見て「あつこの人」と思っている方もいるのではないだろうか？私は旧春野町職員として農業農村整備事業を中心に12年間現場監督を務めていた経験があります。ここ数年は全く違う税務関係の仕事をしていましたが、今春の人事異動により道路維持の担当となり再び現場監督をする事になりました。時代の流れや景気の悪化に伴ない建設業界を取り巻く状況も変化している事を痛感しているこの頃です。まだ現場監督の「げ」の字もやっていない自分が紹介されているのか疑問もありますが、みなさんに顔を覚えてもらうのも現場監督の仕事と思いを覚えています。春野地域の道路は市道だけで240Km余、国道道そして農林道を含め市民のみなさんに安全で安心して通行してもらえよう建設業のみなさんと思ひます。まだまだ未熟者であり、みなさんにご迷惑をおかけしますが、温かく見守って頂きたいと思ひます。今後ともご指導よろしくお願い致します。

「公契約 条例」

公共工事の契約で、労働者の最低賃金に独自の基準を設けるのが「公契約条例」。全国に先駆けて千葉県野田市が制定し、全国の地方公共団体が注目している。

野田市の公契約条例は今年の2月に施行。労働者の賃金低下の歯止め策として、公共工事では1億円以上の案件を対象に、公共工事設計労務単価の8割以上の賃金を受注者らが支払うことを定めた。

同条例の適用工事はまだ発注されていないが、同市にはこれまでに、230件を超える問い合わせが全国の地方公共団体などから寄せられ、視察に訪れるケースも目立っているという。



建設ギャラリー

工 事 名 称 平成21年度森林居住環境整備 地八吉沢線3工区工事

工 事 場 所 浜松市天竜区佐久間町浦川地内

発 注 者 静岡県西部農林事務所

施 工 業 者 株式会社 道林建設

工 事 概 要 林道開設工事 延長406m 幅4m

地山掘削 7,229m³ 鋼製L型擁壁工 150m 補強土壁工 549m²

本工事は、佐久間町浦川地区の山林を縦断する林道地八吉沢線の開設工事で、標高770m付近に位置します。

現場へ行く途中では、林業関係者による伐採、搬出あるいは間伐など盛んに行われており、その開通が待ち望まれています。

高所にあるため、現場付近からは信州の山並みが一望でき、夏は涼しい反面、冬は積雪などによる工事の中断が発生し工期内完成に苦労しました。



建設業退職金共済制度(略称:建退共)を有効に活用しましょう!

……制度のメリット……

- 新たに加入した被共済者について、50日分の掛金免除!
- 事業主が支払った掛金は、全額非課税!(注:外形標準課税)
- 公共工事の受注に有利!
- ◎工事額には建退共の掛金分が積算されています。
- ◎公共工事に参加するための経営規模等評価申請において、履行している場合に加点評価されます。(15点)
- ※公共工事・民間工事の区別無く労働日数分貼付することになっています。
- ★共済手帳に共済証紙を貼り更新することで退職金は積立られます
- ※利回りもついて、従業員も安心! 良い仕事につながり、会社の利益となって戻ってきます。

◆退職金の構成内訳とその比率

《月21日貼付し20年掛けた場合》	《月25日貼付し20年掛けた場合》
退職金額…2,205,588円 (内訳)	退職金額…2,754,381円 (内訳)
掛金総額…1,562,400円70.8%	掛金総額…1,844,500円67.0%
運用利益…643,188円29.2%	運用利益…909,881円33.0%

〒420-0857 静岡県葵区御幸町9-9 静岡県建設業協会内
独立行政法人勤労者退職金共済機構 建退共静岡県支部
電話 054-255-6846 / FAX 054-255-5590
<http://www.shizkk-net.or.jp/kentaikyo/>

私の安全パトロール
日誌

安全指導者(株)マルチ 黒川 敏彦

日頃、会員の皆様を始め関係機関の皆様には、建災防天竜分会の安全活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

私が安全指導者となってから早15年たち、以前と比べると工事現場における安全管理は見違えるほど良くなっていると感じています。

毎月の安全パトロールで感じることは、北遠地域には急峻な上転石も多く施工上困難な工事箇所が多いということです。

このような箇所では、地山の点検及びネットの設置など、安全管理に十分配慮する必要がありますし、設計において、足場、盤台等で安全上の措置がなされていない場合には、監督員と協議して現場に合った工法にしてもらう必要があります。

安全パトロールでの指示・指摘事項の多いところは、次のとおりです。

- *現場での事故・災害のないよう、作業はあせらず無理のないようにすること
- *高所足場を設置する場合は、親綱等を張り安全帯を使用して、転落防止に注意すること
- *現場が狭いところでは、特に資・機材等を整理し、少しでも作業に支障がないようにすること
- *夜間・休日の作業では、監督員と連絡を取れる体制をしっかりとっておくこと

公共投資(事業)の削減、経費節減等業界にとって非常に厳しい状況下ではありますが、工事施工に当たっては事故・災害のないよう、十分な配慮をお願いします。

My Family

『棚橋ミーナ』



龍川建設株式会社 棚橋 巧

我が家のアイドルを紹介します。コーギーという種類のメス犬です。子供がだーい好きですが、注射は、だーい嫌いです。狂犬病の注射のときは、あわてて脱走したこともあります。現在9歳ですが、元気はつらつ、よく吠えてにぎやかです。でも、おじいちゃんの言うことだけは何でもききます。



得意技は、お手と、お座りと、コロンです。子供たちが言ってもちゃんとやります。毎日癒されているかわいい家族の1員です。



得ていると聞きます。船頭をしていた曾祖父が毎朝欠かさず手を合わせた姿も思い出され、懐かしさの中にも神々しい重厚な威厳を感じさせ、家族の安泰を見守ってくれている本当の宝物です。

早いもので、私が磐田信用金庫に入庫してから2年が経ちました。入庫したての頃はお客様との応対に緊張の連続で、1日が過ぎるのが長く、

磐田信用金庫 鹿島支店

服部 知華さん



またあつという間に過ぎる毎日でした。

今では仕事にも慣れ、顔見知りのお客様もずいぶん増えました。入庫当初から気軽に話しかけてくださり、「あなたが磐信の顔になるんだからがんばってね」と応援してくださる方もいて、とても励みになつてきました。

今年3年目を迎え、後輩もどんどん増えていきます。信用金庫の仕事は多岐にわたり、まだまだ知らないこと、学べ

きことも多いです。

応援してくださる地域のお客様のために、磐信の職員としてお客様に何をして差しあげられるかを常に意識して、地域の皆さんと共に自分自身ももつともつと成長していきたいと思っています。



お宝発見

シリーズ第10回 厨子(ずし)

～天龍土建工業(株) 福田 匠～

祖父の先代から伝わる札入れの厨子が我が家の宝物です。当時住んでいた鹿島地区では、暴れ天竜川が氾濫する毎に浸水被害があつたため、明治二十年四国の金比羅宮へ願掛け参拝した折に購入し、以来百二十余年間大切にされて

(社)静岡県建設業協会の広報誌「けんせつ静岡」の「わが街ウォッチング」に浜松市天竜壬生ホールが掲載されています。アドレス → <http://www.sizkk-net.or.jp/magazine/235/>